

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	47_沖縄県
市区町村名	47325嘉手納町
自治体区分	市町村(組合を含む。)

●令和7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度に おける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本年 度の 目標 値
嘉手納町	②学校と地域の課題	放課後等における多様な体験活動	社会の変化に伴い、伝統芸能の継承者不足が課題となっている。	放課後子ども教室の芸能教室が無い地域において、当該地域のコミュニティセンター内において新たに1か所新設し、地域の方を講師に迎え三線教室を開催する。	当該地域のコミュニティセンターと協議し、地域の三線講師の依頼を行い、R7年度からの開始で了承を得た。また、当該三線が無いため、当初予算において、三線購入費を計上することができた。	新たな芸能教室を新設する	追加1か所	3	教室	4
嘉手納町	②学校と地域の課題	その他	学校支援ボランティアの募集しているが、学校の要望による依頼内容が、登録者の支援希望内容が合わない場合、当該登録者に声がかからず、折角登録いただいたがやめる方が多く、登録人員が減少している。	地域・学校の保護者への周知や募集を徹底し、新規のボランティアの獲得に努める。	継続して活動いただいているボランティアの方々も高齢化によりやめる方も増えている。また、学校の保護者のボランティアは、当該保護者の子どもが小学校や中学校の卒業をもって、活動をやめる方が多く、登録者が減少している。周知・募集、地域コーディネーターからの声掛けなど実施しているが、なかなか増加につながらない。	学校支援ボランティアの増	学校支援ボランティアの登録数全体50名	38	人	60